



**3**  
 2018

<b>主題 (2017/2018)</b>	
<b>国際会長</b>	Friendship across the borders Let us walk in the Light-together 「国境なき友情」 「ともに、光の中を歩こう」
<b>アジア会長</b>	Respect Y's Movement Solidify the Ys Men Family for Better World. 「ワイズ運動を尊重しよう」「よりよい世界のため、Ysファミリーの絆を強めよう」
<b>西日本区理事</b>	Healthy mind&healthy body make healthy club 2022年にむけて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
<b>中西部会長</b>	Hope for the Future 「未来には希望がある」
<b>大阪クラブ会長</b>	Exchange the Neighborly Love 「隣人愛を実践しよう！」

会長	牟 大
直前会長	北 村 知
副会長	三 森 嶋 弘
	豊 島 正
書記	利 本
会計	脇 博
ブリテン	清 水 汎
連絡主事	

**【今月の聖句】**

そこでイエスは、はっきりと言われた。「ラザロは死んだのだ。わたしがその場に居合わせたのは、あなたがたにとってよかった。あなたがたが信じるようになるためである。さあ、彼のところへ行こう。」

ヨハネによる福音書 11章 14～15節

**【聖句に寄せて】**

**田尻 忠邦**

前段でベタニアにいるマリアとマルタ姉妹から弟のラザロが瀕死の病であることを知らされたイエスですが、弟子たちとの信頼関係のため、弟子たちのもとに留まります。その結果ラザロが死にました。イエスは決して弟子たちのせいにはしないで、その決断に責任を負います。イエスとトマスの一行は、ラザロのよみがえりのためベタニアへ償いの訪問をします。ここに私たちはイエスの深い愛を知ることができます。

**【巻頭雑感】**

**清水 汎**

安倍内閣は昨年衆議院総選挙で圧勝し、2021年まで政権を保持することになり、アベノミクスの政策が今後も続けられる事にもなりました。この政策が、今後国民にどのような影響を及ぼすことになるか、いろいろな意見もありますが一度考えてみたいと思います。

安倍政権は、当初2020年度までに、基礎的財政収支を均衡化して財政健全化を謳っていましたが、2025年、更に2027年後に延期し、消費税増税も半分を教育、育児に使い、少子化、高齢化に対応するようです。現在政府の財政政策は、財政と金融の一体運営の方針を打ち出しています。すなわち日銀の金融政策と政府の金融政策が、一体となって財政運営を行うということです。

現在、日本の国債（借金）残高は1200兆円（国、地方）とされています。現在97兆円近い予算

に対し60兆円前後しか税収がなく、マイナス金利で財政が維持されていますが、1パーセントの金利上昇で10兆円前後の赤字が生じるわけで、深刻な経済危機が生じるものと思われます。アベノミクスには4本の柱があり、それらは未来社会、効率社会、健康社会、労働社会で超効率化した未来社会のなかで丈夫で長持ちする健康優良人材たちを、世界の真ん中で国造りの為、総活躍するとしています。日本の資源は人材であり、いかに人材を活性化できるかが大事ですが、労働社会は生産性向上のための働き方改革で、これは労働者の権利を弱めることもあります。

現在の日本の政治、経済を安定させ、安全保障、社会保障を安心させる問題は、与党も野党も大変難しいことであり、国民を元気にさせるため安倍首相なりに努力されていますが、これからが日本国の再生の本番でもあります。安倍政権の提案は日本再生の為と思いますが、国民、労働者は、多分政府、企業に追い立てられ、効率を求められる社会に生き残るのは大変と私は思います。もう少し余裕の人生を送りたいと思っています。

### 【3月例会プログラム】(JWF強調月間)

と き：2018年3月13日(火) 18:30～

ところ：土佐堀YMCA 101号室

会費：ビジター 1000円

司会：豊島正利メン

1. 開会の鐘 牟 大盛 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」斉唱・晚餐
6. 会食
7. 講演：「系外惑星関連の話」  
佐々木貴教氏(京都大学 宇宙物理学)
8. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
9. インフォメーション
10. YMCAニュース
11. 閉会の鐘 牟 大盛 会長

受付：藤岡、尾和、崔メネット

### 【講師プロフィール】

講師：佐々木 貴教(ささきたかのり)先生

演題名：系外惑星に“第二の地球”を探す

プロフィール：

京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室助教。

1979年佐賀県唐津市生まれ。

2003年東京大学理学部地球惑星物理学科卒業。

2008年東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻博士課程修了、博士（理学）取得。

日本学術振興会特別研究員（DC1, PD）、東京工業大学 GCOE 特任助教および特任准教授などを経て、2014年より現職。

「我々はどこから来てどこへ行くのか」そうした究極的な問いに答えるため、惑星科学という手法を用いて、惑星と生命の起源と進化についての研究を行っています。

ホームページ：<http://sasakitakanori.com>

◆今月のお誕生日：條イサヨ（15）

◆メネットさんお誕生日：該当者なし

◆結婚記念日：宇野義男（21）、森嶋弘明（21）

### 【第2例会のご案内】

と き：2018年3月20日（火） 19:00～21:00

と ころ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

（変更になることもあります）

### 【2月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	13	8 (61.5)	1	5
広義会員	1	0	0	
計	14	8	1	5

☆ニコニコ献金； 9,000円

年賀切手（地域奉仕事業）； 清水（汎）¥1,008.-（¥144.-×7枚）

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター；谷正一様（大阪西クラブ・次期部長）

★ゲスト；松山秀俊様（講演者・広告宣伝会社経営）、山原雅弘様（大阪クラブ知人）  
船戸輝久様（大阪YMCA本部）、林貴子さん（大阪YMCA職員）

### 【2月第2例会・役員会報告】

日 時：2018年2月20日（火） 19:00～20:30

場 所：土佐堀YMCA701号室

出席者：牟大盛会長、清水汎、北村知三、脇本博、脇本真知子メネット会長

協議事項：

- 1) 3月例会 (JWF 強調月間) 3月13日 (火) 18:30～ 土佐堀Y 101号室  
 講師: 佐々木貴教氏 (京都大学 宇宙物理学) 系外惑星関連の話 謝礼: 1万円 司会: 豊島メン  
 — 4月例会 (YMCA サービス/ASF 強調月間) 4月10日 (火)  
 講師: 植野正弘氏 (バスケットボール協会会長) 謝礼: 1万円 司会: 脇本メン  
 — 5月例会 (LT 強調月間) 5月8日 (火) 90周年準備委員会とする  
 — 6月例会 (年間評価、次期計画) 6月12日 (火)  
 \*クラブ月例会に、YMCAのスタッフや教員などに、毎月2～3名の例会参加希望者への声掛けは濱添連絡主事が担当し、会費無料招待とすることを再確認。

2) その他協議事項

① 他クラブ周年記念例会への参加者を再確認

- 名古屋クラブ: 創立70周年 3月4日 (日) 13:00～16:30 アイリス愛知  
 参加予定者: 清水 (汎) メン、清水メネット、脇本メン、脇本メネット  
 — 宝塚クラブ: 創立30周年 3月21日 (水) 12:00～15:00 宝塚ホテル  
 参加予定者: 北村メン  
 — 近江八幡・西宮・広島: 3クラブ合同創立70周年例会 5月12日 (土)  
 参加予定者: 牟会長、豊島メン

② 部会・イベント (\*印は大阪土佐堀YMCA行事) の件;

- \*総主事就退任式 3月21日 (水・祝) 15時～ 土佐堀YMCA  
 参加予定者: 清水 (汎) メン、脇本メン、牟メン  
 — \*チャリティーコンサート: 4月21日 (土) 18:00～20:30 土佐堀Y10Fチャペル、  
 参加費 3千円、食事・ドリンク付、ミャンマーYへエイズ孤児支援金、主催: 土佐堀Y  
 — 「うなぎの森」 5月20日 (日) 午前10時～ 高槻・神峯山 苗木代1本2千円、弁当代千円  
 苗木購買者: 牟会長、清水 (汎) メン、北村メン、脇本メン  
 — 第21回西日本区大会 6月9日 (土)・10日 (日) ANAホテル神戸、8日前夜祭: 個人申請

③ ブリテン編集の件;

- 例会報告担当者: 3月田尻、4月清水、5月濱添

④ 90周年祝会実施の件;

日時: 2018年11月10日 (土) ワイズデー 12:00～16:00 (受付11:30)

場所: 大阪YMCA土佐堀館2階大ホール

— 清水汎実行委員長より説明、討議した事項

- ・ 祝会当日は、メンバー全員がHH国際キャンプで作った法被を着ること
- ・ 4月クラブ第2例会で準備委員会を設け、検討準備すること
- ・ 記念誌の編集について、85周年記念誌に直近5年間のクラブ活動を加えること
- ・ チャータークラブ24クラブへの挨拶状について討議
- ・ 案内チラシを周年記念会や区大会部会などに分担参加して、配布すること
- ・ 案内チラシ第2報作成

⑤ 次々期会長の件について討議

⑥ その他協議事項について

HH国内キャンプの件・・・田尻メンより、3月中にHHリーダー会のメンバーと集まり、リーダー会の方向性、プロジェクトを進める方針、の説明があった。

パサデナクラブ交換留学生（受け入れ）の件・・・YMCAの今年の「グローバルユース・コンファレンス」の時期（8月6日～10日）に合わせてはどうかという意見があった。また脇本メンより、パサディナへの受け入れ連絡は、もう少し時間を取りたい、とのこと。

## 【2月例会報告】

北村 知三

2018年2月13日（火）2月例会が、昨秋から通常例会場となっている、10階チャペル室で行われました。

当日牟会長は所用で欠席、脇本副会長が代行して開会点鐘しました。講師は、10月例会のゲストで来られた、田尻さん紹介の広告宣伝会社経営、松山秀俊氏。演題は「マンガブランディングNO.1を目指す、インバウンド～採用まで、問題解決の秘訣」です。

講演は、1974年兵庫県生まれ、大卒後全国チェーンのテレビゲーム販売会社に就職という、自らの経歴から始まりました。その後仕事上でめざましい実績を上げるも、以前からのフランスとの国際ビジネスをしたいという思いが消えず、退職し神戸大学大学院総合人間科学研究科に入学。学業の途中、2004年には交換留学生としてフランス・ニース大学に留学した経験もある。そしてビジネスアイデアコンテストで入賞し、起業を決意、「(株) アンシャントマン」を創業された、というアグレッシブな経歴を語りました。

現在は、マンガ家のプロモーションとして、営業から教育面までマンガ家を側面支援し、企業の商品やサービスをマンガやイラストで紹介する、という事業を行っており、またフランスへ進出する企業や漫画家をサポートしているそうです。そのなかで、マンガを使って地域や国ごとの文化を紹介する活動をしたという思いがある、と語りました。

後半、西クラブからビジターの谷正一さん（次期中西部長）が、5月20日（日）の高槻神峯山寺での「ウナギの森」、のアピール。また、北村メネット主査が今週土曜日（17日）の「中西部メネットアワー」のアピールを行いました。そして末岡総主事から、中日本地区のYMCA主催で、東日本大震災、熊本震災復興支援応援プログラムとして、阪神タイガースの試合観戦に、被災者を招待するための募金を実施し、募金に協力した方に甲子園観戦チケットをプレゼントする旨の案内がありました。このプログラムを通してYMCAが新しくスタートしたブランディングの広場としてもPRしたい、とのことでした。

藤岡さんのゆったりとした進行の司会にも関わらず、定刻より少し早めの終了時間となりました。



## 【中西部メネットアワー報告】

牟 大盛

2月17日午後2時から、土佐堀YMCA 10階チャペル室で、約50名の参加で、中西部メネットアワーが持たれました。従来、中西部会の直前に実施されましたが、今回は全く別途に独立して単独で開催されました。

大阪センテニアルクラブの坂本千春メネットの総合司会で、北村知三メネット主事の開会宣言、メネットソングの斉唱をもって開催です。続いて、崔金順メネットの聖句と開会祈祷のあと、大野勉西日本区理事・中道メネット事業主任・大村中西部部長の来賓挨拶と続きました。

講演は、NPO法人、西淀川子どもセンター代表の西川日奈子さんの「地域で取り組む子どもの居場所づくり～子どもと対等な関係を～」です。講演開始と同時に、約15分ほどの西淀川子どもセンターの運用画面をプロジェクターで見ました。同センターの主な活動内容としては、子どもと親の相談室「ポピンズ」、「ポピンズ文庫」「てらこやプロジェクト」「いっしょにごはん！食ベナイト！」、子どもへの暴力防止プログラム「CAP」（安心・自身・自由の3つの子供の権利の保護活動）、そして子どもを見守る大人の輪「よっしゃ！」などの内容でした。ボランティアスタッフが、DVや希望を無くした子供たちと、一緒に食事し、学び、交わりそれぞれの自立の支える感動の活動内容を見ることが出来ました。

国連が1989年採択し、日本が1994年に批准した「子どもの権利条約の4つの柱」が、一生きる、守られる、育つ、参加する、です。しかし日本の場合、2013年現在、子どもの貧困対策法が制定されましたが、子どもがいる世帯の相対的貧困率は15.6%、そのうち一人親の世帯の貧困率は50.8%で、また公的な許育支出はGDP比較で日本は最低レベルとの事でした。また、このような子ども世帯に対しては、パートナーシップとして、①人権意識 ②自己開示力 ③想像力 ④行動力が必要で、不登校などの子供に寄り添って、大人として引き受ける意識が大事であると強調されました。

また、貧困の内「貧」はお金による解決が可能でしょうが、「困」には、心ある人々とのつながりや、時間、体力、気力を使った関わりによってしか解決できないとのことでした。

休憩を挟んで、大阪Y国際専門学校の西村麻衣さんの「全国YMCAピンクシャツデーのお話し」です。いじめに会った、ピンクシャツを着た同級生を助けるため、200名を超える友人がピンクシャツを着ていじめ防止の活動がカナダで始まった事や、YMCAでの活動を話されました。

途中で献金があり、物品の売り上げと合わせて、支援金の贈呈式が持たれました。

今回のメネットアワーで、人類の永遠のテーマと言えます、貧困といじめ（差別）について深く考えさせられました。準備されました皆様、本当にご苦労様でした。

## 【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第299回 大阪YMCA 早天祈祷会

日時…3月16日(金) 7:30～8:30

お話…竹中豊明さん(大阪YMCA 体育事業部 スタッフ)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆第300回 大阪YMCA 早天祈祷会

日時…4月14日(土) 10:00～11:30 (金曜日ではなく土曜日です)

お話…西村 耕さん（大阪 YMCA 元理事長）

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆大阪 YMCA 総主事就退任式

日時…3月21日(水・祝) 15:00～

場所…大阪YMCA会館

☆土佐堀 YMCA 防災セミナー

日時…3月24日(土) 13:30～15:30

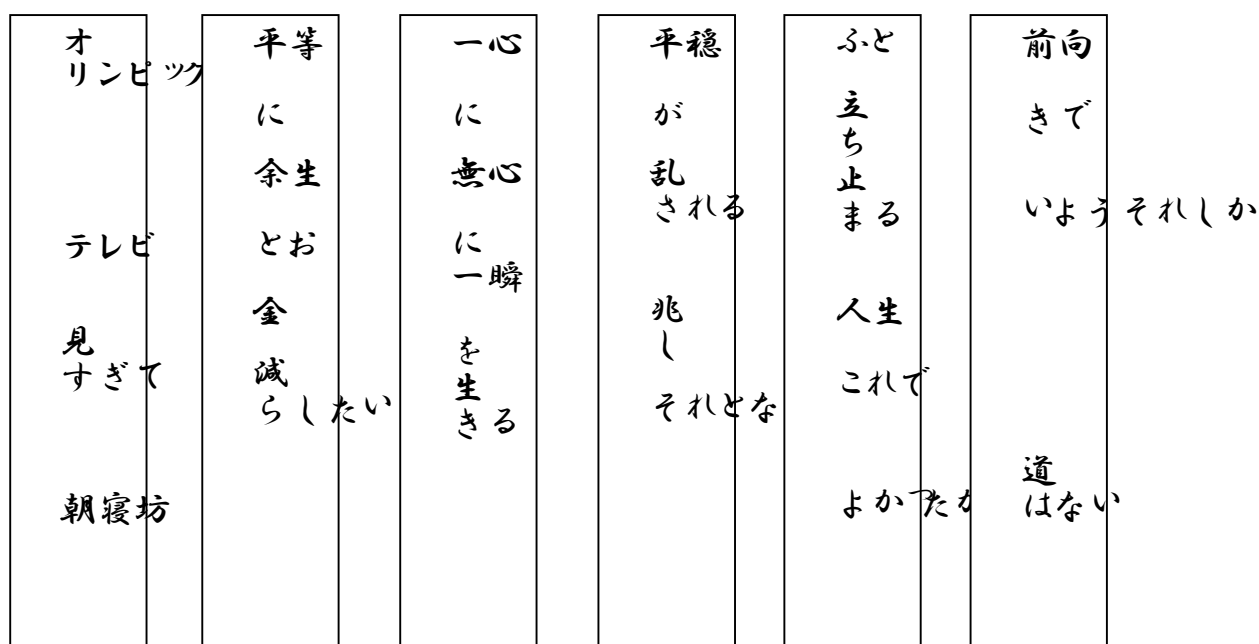
場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

参加費…無料

「災害への対応力を育む～「被害0（ゼロ）」のまちを目指して～」

### 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



### 【編集後記】

オリンピックが、人間に喜び、力を与えてくれます。メダルを取る人、取れない人の喜びの差は大変な差ですが、世界の競技に参加できることは、人生最大の喜びであり意義のあることです。このような競技大会が平和裡に行われ、世界中が笑顔になって手をつなぐことを願ってやみません。

(編集委員：清水 汎)